

新居・内山地区 地上デジタル放送受信実態把握調査業務プロポーザル採点基準表

審査フェーズ	仕様書項目番号	項目名	審査項目	配点	審査委員長 企画部長	点数	審査委員 DX 推進課長	点数	審査委員 DX 推進係主事	点数	採点結果	要件区分
一次審査	1-1	提案の全体概要(第1章～第3章)	提案事業者が本事業の背景と目的を適切に理解し市の求める方針と提案の考え方に齟齬がないか	150	4	120.0	4	120.0	5	150.0	130.0	必須要件
一次審査	4-1-1	調査対象の抽出	GISで出力された対象世帯情報を基に訪問調査の対象リストを適切に作成できるか	20	4	16.0	2	8.0	3	12.0	12.0	必須要件
一次審査	4-1-2	ギャップフィルター受信状況調査	対象世帯ごとにギャップフィルター経由での受信状況を適切に調査・記録できるか	25	4	20.0	3	15.0	4	20.0	18.3	必須要件
一次審査	4-1-3	代替受信手段調査	ギャップフィルターを経由しない受信可能性(直接受信・光回線・CATV等)を適切に調査できるか	25	4	20.0	3	15.0	5	25.0	20.0	必須要件
一次審査	4-1-4	新築物件等調査	新築物件や市が居住実態を把握していない建築物も適切に調査対象に含められるか	15	3	9.0	3	9.0	3	9.0	9.0	必須要件
一次審査	4-2-1	安全性確保措置	屋外・高所での作業について適切な安全性確保の措置を講じているか	25	3	15.0	3	15.0	3	15.0	15.0	必須要件
一次審査	4-2-2	住民への安心感確保	腕章着用等住民への安心感を高める措置が適切に計画されているか	15	3	9.0	3	9.0	3	9.0	9.0	必須要件
一次審査	4-3-1	集計表・分布図作成	GISから出力された座標情報との整合を保った集計表・分布図を適切に作成できるか	15	3	9.0	3	9.0	3	9.0	9.0	必須要件
一次審査	4-3-2	統計集計	調査結果に基づく属性別・地域別の統計集計を適切に実施できるか	10	3	6.0	3	6.0	3	6.0	6.0	必須要件
一次審査	4-1-P	調査方法・効率化提案	目標達成に資する独自の調査方法や効率化手法の提案が優れているか	30	4	24.0	4	24.0	4	24.0	24.0	提案事項
一次審査	4-2-P	住民不安解消提案	現地調査における住民の不安を解消する独自の工夫が優れているか	20	3	12.0	3	12.0	4	16.0	13.3	提案事項
一次審査	4-3-P	成果物・可視化提案	多様な形式での成果物提供や補助制度設計に活用可能な可視化項目の提案が優れているか	30	3	18.0	2	12.0	2	12.0	14.0	提案事項
一次審査	5-1-1	調査設計	訪問調査用台帳・調査票様式の雛形作成と成果物構成が適切に計画されているか	30	3	18.0	2	12.0	3	18.0	16.0	必須要件
一次審査	5-1-2	調査ルート策定	訪問順序や調査ルートの策定が効率的かつ実用的に計画されているか	20	3	12.0	2	8.0	3	12.0	10.6	必須要件
一次審査	5-2-1	周知・説明支援	自治会・地域住民向けの説明資料案作成と事前説明会設定が適切に計画されているか	25	3	15.0	3	15.0	3	15.0	15.0	必須要件
一次審査	5-3-1	現地調査実施	対象世帯への訪問調査と必要に応じた屋根上調査の実施計画が適切か	25	3	15.0	3	15.0	3	15.0	15.0	必須要件
一次審査	6-1-1	プロジェクト管理体制	業務進捗の把握・共有体制と各種管理簿の作成・更新体制が適切に整備されているか	50	3	30.0	3	30.0	2	20.0	26.6	必須要件
一次審査	6-2-1	体制及び要員	業務遂行に必要な人員配置と体制図・役割分担及びプロジェクトマネージャーの権限が適切に計画されているか	50	3	30.0	3	30.0	2	20.0	26.6	必須要件
一次審査	6-1-P	プロジェクト管理提案	同種調査実績を有するプロジェクトマネージャーの知見に基づいた管理手法の提案が優れているか	20	3	12.0	3	12.0	2	8.0	10.6	提案事項
一次審査小計				600		410.0		376.0		415.0	400.0	
一次審査		価格点	価格点	200		100.0		100.0		100.0	100.0	必須要件
二次審査		1 全体像の把握	本事業仕様書の趣旨を理解し、課題の解決に有効な提案内容となっているか 提案は雛形的な内容ではなく、現在の本市を取り巻く環境や運用を踏まえた内容となっているか	40								提案事項
二次審査		2 説明内容の信頼性	説明にあいまいな内容がなく、適切かつ明確な用語・表現で根拠を示しているなど、信頼性がある内容か 課題の先延ばしや不確実性を含む説明がないか。また、不確実性を含む場合は、その根拠が示されており、妥当な内容となっているか	40								提案事項
二次審査		3 提案内容の実現性	プロジェクトのパートナー(社、担当者)としてプロジェクトを遂行できる能力を有するか 提案書のシステム構成、受託業務に矛盾はなく、無理がなく実現可能な構成になっているか	40								提案事項
二次審査		4 質問に対する対応	質問に対し積極的かつ意欲的に対応しているか。 委員からの質問の意図・目的を理解し、的確かつ信頼できる内容で、評価できる回答がなされたか。	40								提案事項
二次審査		5 その他提案	提案内容に制約を加える重大な前提条件や、本市への過大なリスク転嫁が存在せず、全体を通して確実かつ適切にプロジェクトを遂行することができるか その他、業務効率化の推進や市民サービスの向上等の観点から有用な付加価値提案があるか 業務実施への積極的な意欲がみられ、柔軟性に富んだ誠実な遂行が期待できるか。	40								提案事項
二次審査小計				200		0.0		0.0		0.0		
合計				1000								